

—令和6年度 岡山市立足守公民館主催講座—

足守が誇る花火産業と、旧足守藩木下家 14 代目の当主で歌人でもある木下利玄さんの魅力をさぐりましょう！

足守の魅力 再発見講座♡



◆花火って…どんなん？

岡山県内唯一の花火製造工場が足守地区にあります。日本の夏の風物詩である「花火」は、老若男女世代を問わず楽しめるエンターテイメントですが、まだみなさんが知らないことがたくさんあります。そんな花火の魅力・歴史・作り方などについてお話いただきます。また、花火の玉込み作業の体験もできますよ！（火薬は使いません）

【日時】2月8日(土)10:00~12:00

【講師】森上 真夢さん(有)森上煙火工業所社長

【対象】幼児から大人まで(小学3年以下は保護者同伴で)

【定員】10組程度【受講料】無料【材料代】1,000円/個

～木下利玄シリーズ～



文学創造都市
おかやま

木下利玄は、旧足守藩主木下利恭の弟利永の二男として明治19年(1886)に足守で生まれ、利恭の死去により本家の子爵木下家を相続するために、数え年5歳の時に上京しました。和歌を少年時代から佐々木信綱に学び、東京帝国大学在学中の明治43年(1910)に武者小路実篤らと文芸雑誌「白樺」を発行しました。以後白樺派唯一の歌人として活躍し、やがて「利玄調」とよばれる独特の歌風を完成しました。近水園南西隣にある生家は県指定史跡です。

◆木下利玄さんをしのび

(没後百年によせて)

～木下利玄と『白樺』派～

【日時】2月15日(土)14:00~16:00

利玄さんの人となりや、歌人としての利玄さんのお話を聞きます。利玄さんは1886年1月1日生まれ、亡くなったのは1925年2月15日です。

※岡山県立大学院生が作成した「木下利玄生家の復元VRと模型」も紹介します。

【講師】吉本 弥生さん(岡山県立大学ビジュアルデザイン学科 准教授)

【対象】小・中学生から大人まで 【定員】40人 【受講料】無料

【会場】すべて足守公民館にて(3/15は途中近水園周辺へ外出します)

◆短歌を作ろう！

歌人 木下利玄になったつもりで

【日時】3月15日(土)14:00~16:00

木下利玄の生家の中も見学できます。近水園も散策して吟行した後、公民館で短歌を作ってみましょう！

※事前準備:短歌の題材は、当日公園を散策しながらみつけたり、日常生活でおもしろかったことや、季節、家族のことなど歌にしたい内容を、事前にメモしてご参加くださることもおすすめします。



近水園内にある
利玄の歌碑

申込み・問い合わせ

岡山市立足守公民館

住所 岡山市北区足守 718

TEL/FAX (086)295-1942

Email ashimorikouminkan@city.okayama.lg.jp

利玄の生家

